

第六次釜石市総合計画・実施計画（案）

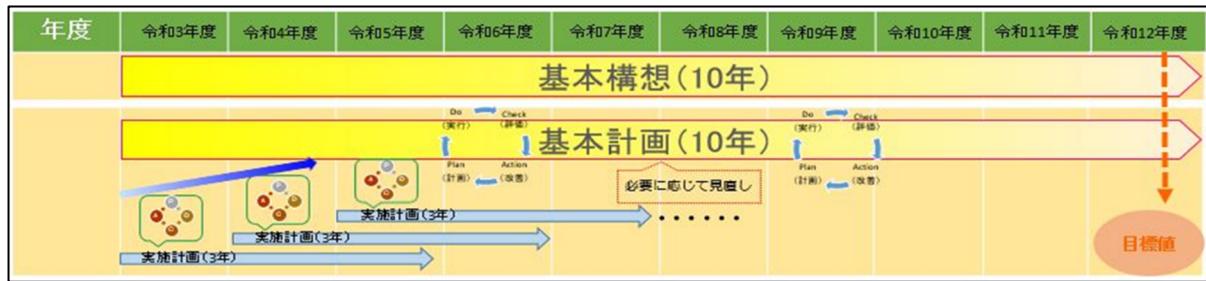
1 第六次釜石市総合計画・実施計画の位置づけ

(1) 実施計画の位置づけ

第六次釜石市総合計画・基本計画に定められた施策を具体的に実施するため、計画期間中に実施すべき施策・事業の内容、進捗等を明らかにするもので、毎年度の予算編成の骨格となるものです。

(2) 計画の期間

令和3年度から5年度までの3年間を計画期間とし、毎年度の実績及び社会経済環境等の変化に的確かつ柔軟に対応していくため、ローリング方式により、毎年度見直しを行います。



(3) 編成の方針

令和3年度を初年度とする「第六次釜石市総合計画」の策定にあたり、目指すべき将来像を実現するため、基本計画に位置づけた施策を着実かつ効果的に実施していく必要があります。

一方、人口の減少による市税の落ち込みや、新型コロナウイルス感染症拡大による地域経済の低迷により、当市の財政は今後厳しさを増していくことが予想される中、限られた財源を有効に使うことはもちろん、事業の取捨選択や事業実施年度の調整を行い、健全な財政運営と効果的・効率的な行政運営にこれまで以上に努める必要があることから、今後3年間の全ての政策的経費を明らかにした実施計画を編成するものです。

なお、今年度は、市の行財政運営の根幹となる各種計画の策定年度となっていることから、実施計画の編成にあたっては、一体的な計画の策定による行財政改革に向け、現在策定中の釜石市中期財政計画、第4次行政改革大綱、公共施設等個別施設計画との整合性を図るとともに、緊急性・重要性・必要性等を考慮して編成するものとし、事業実施年度事業費や財源内訳等について、今後予算査定で精査していくこととします。

(4) 対象事業

- ①建設事業（災害復旧事業を除き、定例的な維持補修以外の改修事業を含む）
- ②調査設計等委託料
- ③1,000千円以上の備品購入費
- ④資本形成につながる補助金
- ⑤新規ソフト事業
- ⑥政策的経費に位置付けるソフト事業

2 実施計画（令和3～5年度）の概要について

①基本目標ごとの主な事業（計画事業数・計画事業費）

計画の推進	(23事業、7,385,709千円)
☆新庁舎建設事業、☆小佐野地区公共施設等整備事業、☆向定内集会所建設事業、 ☆上小川・中小川集会所建設事業、まちの人事部事業、かまいし未来づくりプロジェクト事業、 まち・ひと・しごと創生事業、みんなで創る地域会議事業、海外青少年交流事業 他	
〈保健福祉〉 あらゆる人の幸せをみんなで考えつくるまち	(29事業、947,114千円)
母子健康診査事業、母子保健事業、産後ケア事業、保育士等確保対策事業、子ども・子育て支援給付事業、がん検診事業、救急医療対策事業、地域医療連携推進事業、医師・看護師等確保対策事業、予防接種事業、医療費給付事業、介護福祉士等確保対策事業 他	
〈生活環境〉 人と自然が共存し安心して暮らせるまち	(29事業、2,022,762千円)
☆橋りょう改修・補強事業、☆道路新設改良事業、☆釜石市公営住宅等長寿命化事業、☆都市公園等復旧整備事業、☆森林病害虫防除緊急対策事業、支線化バス運行事業、路線バス運行維持事業、三陸鉄道利用促進事業、空家等対策推進事業、家庭用エネルギー導入支援事業 他	
〈産業雇用〉 未来をつくる人と産業が育つまち	(42事業、2,469,709千円)
☆釜石高等職業訓練校改修事業、☆水產生産基盤整備事業、☆森林経営管理事業、地域雇用サポート事業、サステナブルツーリズム構想推進事業、ふるさと便お届け事業、釜石港湾振興事業、魚類養殖生産研究事業、釜石型農業推進事業、スポーツ合宿誘致推進事業 他	
〈教育文化〉 地域と人のつながりの中でみんなが育つまち	(27事業、518,737千円)
☆学校環境整備事業、☆学校空調整備事業、☆体育施設整備事業、☆橋野高炉跡整備事業、ラグビーによる人材育成事業、かまいしコミュニティスクール推進事業、かまいし絆会議運営事業、学校生活管理指導票作成料補助事業、屋形貝塚保存活用事業 他	
〈危機対応〉 過去に学びみんなが命を守れるまち	(17事業、1,355,615千円)
☆防災行政無線整備事業、☆消防団車両購入事業、☆河川安全対策事業、☆河川改良事業、東日本大震災検証事業、被災21地区の復興記録誌作成事業、洪水・土砂災害ハザードマップ作製事業、避難行動要支援者避難支援対策事業、防災士養成研修講座事業、他	
合 計	(167事業、14,699,646千円)

☆：ハード事業

※ 資料No2-2に実施計画計上事業を施策体系ごとに掲載。

②重点施策ごとの主な事業

当市の主要課題を解決し、目指す将来像の実現に向け、各分野の施策の中から、次の 10 の施策を重点施策として定め、部局横断的な取組を強化します。

(1) 少子化対策、移住定住の推進 17 事業、749,382 千円

人口減少は、税収の減少による行政サービスの低下や耕作放棄地、空き家の増加等広範囲かつ重大な影響を及ぼす可能性があることから、持続可能なまちづくりに向け、少子化対策及び移住定住に向けた取組を推進します。

○主な事業

- ・結婚支援事業 (総合政策課・オープンシティ推進室)
- ・まちの人事部事業 (総合政策課・オープンシティ推進室)
- ・定住推進事業 (商工観光課)
- ・空き家活用推進事業 (商工観光課)
- ・子ども・子育て支援給付事業 (子ども課)

(2) 健康寿命日本一へのトライ 13 事業、452,878 千円

当市の平均寿命は県内 14 市の中でワースト 1 位であり、三大疾病（脳血管疾患、がん、心疾患）と 65 歳未満（がん）の年齢調整死亡率も県内で高い状況となっていることから、脳卒中死亡率ワースト 1 からの脱却、がんや心疾患の死亡率の低下を目指した取組を推進します。

○主な事業

- ・救急医療対策事業 (健康推進課)
- ・予防接種事業 (健康推進課)
- ・がん検診事業 (健康推進課)
- ・「新しい生活様式」に基づく市民の健康サポート事業 (健康推進課)
- ・釜石健康マラソン開催事業 (スポーツ推進課)

(3) 地域の特性を踏まえた持続可能な交通体系の構築 6 事業、248,961 千円

高齢者の足の確保と併せ地域公共交通の維持、今後のあり方が課題となっていることから、行政、交通事業者、企業、市民が一体となった運営体制の検討など、持続可能な交通体系の構築に向けた取組を推進します。

○主な事業

- ・支線化バス運行事業 (生活環境課)
- ・地域公共交通対策経費 (生活環境課)
- ・路線バス運行維持事業 (生活環境課)
- ・三陸鉄道運営支援事業 (生活環境課)
- ・地域内移動支援「まちまでタクシー」相乗り事業 (まちづくり課)

※計画の推進に該当する事業を~~~~~で記載

(4) あらゆる産業の人材育成と多様な働き方の推進

19 事業、467,163 千円

新型コロナウイルス感染拡大による売り上げの減少や事業承継の問題など地域事業者が持続的な経営を行なうまでの課題に加え、一次産業では、従事者の高齢化による担い手不足等の課題が発生していることから、一次産業の担い手の確保・育成や商工業者的人材育成に向けた取組及び多様な働き方ができる職場づくりに向けた取組を推進します。

○主な事業

- ・まち・ひと・しごと創生事業 (総合政策課)
- ・地域雇用サポート事業 (商工観光課)
- ・就業支援員配置事業 (商工観光課)
- ・医師・看護師等確保対策事業 (健康推進課)
- ・漁業就業者育成支援事業 (水産課)

(5) 新たな分野への挑戦と国際貿易を通じた未来産業の集積

9 事業、271,535 千円

地域経済を活性化し、新たな雇用の場を創出することが求められている中、高規格道路ネットワークと釜石港という地理的優位性を生かした企業誘致を推進するとともに、地域事業者の新たな事業展開や起業・創業に向けた取組を推進します。

○主な事業

- ・釜石港湾振興事業 (国際港湾産業課)
- ・企業誘致推進事業 (国際港湾産業課)
- ・地域資源活用推進事業 (商工観光課)
- ・高度ものづくり産業推進事業 (商工観光課)
- ・釜石市農業振興総合支援事業 (農林課)

(6) 三陸・釜石の特色を生かした観光振興

7 事業、269,087 千円

当市の観光業は、復興需要の終了による宿泊・飲食業へのマイナスに加え、新型コロナウイルスの感染拡大により、大きな影響を受けていることから、市内の多様な関係者との協働による滞在交流型観光システムの構築に向けた取組を推進し、交流人口の拡大を目指します。

○主な事業

- ・サスティナブルツーリズム構想推進事業 (商工観光課)
- ・活性化イベント事業 (商工観光課)
- ・四季彩イベント開催事業 (商工観光課)
- ・鉄の歴史館改修事業 (世界遺産課)

※計画の推進に該当する事業を_____で記載

(7) ICT、オンラインなどを活用した学びの多様性の実現 10事業、67,238千円

生涯学習などあらゆる分野において、様々なニーズに対応した多様な学びの環境を整えることが求められていることから、オンライン等も活用し、全ての人があらゆるライフステージに応じて学ぶことができる環境の構築に向けた取組を推進します。

○主な事業

- ・かまいしコミュニティスクール推進事業 (学校教育課)
- ・かまいし絆会議運営事業 (学校教育課)
- ・みんなで創る地域会議事業 (まちづくり課)
- ・放課後子ども教室推進事業 (まちづくり課)

(8) 釜石らしさを生かした育ちのデザイン 13事業、392,473千円

少子高齢化やグローバル化の進展等、子どもたちを取り巻く環境が大きく変化している中、郷土を愛し、当市の発展を支える人材を育成していく必要があることから、「いのちの教育」やラグビー、当市の歴史・文化など「釜石らしさ」を生かして郷土愛を醸成する取組を推進します。

○主な事業

- ・かまいし未来づくりプロジェクト事業 (総合政策課)
- ・高校生のキャリア構築支援事業 (総合政策課)
- ・屋形貝塚保存活用事業 (文化振興課)
- ・海外青少年交流事業 (国際交流課)
- ・ディーニュ・レ・バン市ラグビー交流推進事業 (国際交流課)

(9) ラグビーのまち釜石の推進 5事業、46,026千円

ラグビーワールドカップ 2019™日本大会岩手・釜石の開催は、児童生徒にとって、世界の舞台で活躍する夢や希望が育まれる機会となったことから、そのレガシーを生かし次世代に継承するため、子どもたちへのラグビーの普及やクラブの育成強化、釜石鵜住居復興スタジアムの有効活用に向けた取組を推進します。

○主な事業

- ・スポーツ合宿誘致推進事業 (スポーツ推進課)
- ・ラグビーによる人材育成事業 (スポーツ推進課)
- ・ラグビックドリーム事業 (スポーツ推進課)
- ・釜石ラグビーレガシー連携事業 (スポーツ推進課)
- ・釜石鵜住居復興スタジアム活用検討事業 (スポーツ推進課)

※計画の推進に該当する事業を~~~~~で記載

(10) 自助・共助・公助による防災まちづくりの推進 30事業、8,710,715千円

近年、激甚化する自然災害から生命と暮らしを守る必要があることから、市民一人ひとりが自ら行動できるよう防災意識の醸成と災害に対する知識の向上に努めるとともに、施設整備等による安全性の向上、ソフト対策を加えた多重防御による防災・減災対策を推進します。

○主な事業

- | | |
|-------------------------|-------------|
| ・ <u>新庁舎建設事業</u> | (新市庁舎建設推進室) |
| ・ <u>小佐野地区公共施設等整備事業</u> | (まちづくり課) |
| ・防災行政無線整備事業 | (防災危機管理課) |
| ・防災士養成研修講座事業 | (防災危機管理課) |
| ・避難行動要支援者避難支援対策事業 | (地域福祉課) |

※計画の推進に該当する事業を~~~~~で記載